

六甲の山なみにいだかれた癒しのスポット!「森林植物園」

森林植物園は、「六甲の山なみと自然を背景に、端正な樹形をした針葉樹を林として植栽し、四季の彩る落葉樹や花木をそえる」という構想のもとに、昭和15(1940)年に創設された総面積142.6%の樹林をみせる植物園です。

六甲山地の西部に位置し(標高450m)、六甲山をはじめ日本の代表的な樹木や世界各地の樹木を、原産地別に植栽しています。[約1200種(うち外国産約500種)]

風景を楽しみながら日本や世界の森めぐりをし、早春の花々や新緑・梅雨のアジサイ・晩秋の紅葉・冬の木立と、四季折々の森の自然をお楽しみいただけます。

また、本園北側のスポーツ・レクリエーションゾーンには、広大な芝生広場(3%)もあり、レクリエーションに、森林浴に、自然観察にと、楽しい一日をお過ごしください。



春



夏



秋



冬

10/20~12/2「森林もみじ散策」開催!! きれいな紅葉を見に来てね



森林植物園イメージキャラ
モリンくん

神戸市立森林植物園

〒651-1102 神戸市北区山田町上谷上字長尾1-2
TEL:078-591-0253 FAX:078-594-2324
<https://www.kobe-park.or.jp/shinrin/>

- [入園料] 大人300円 小人150円
- [駐車料金] 普通車500円
- [開園時間] 9:00 ~ 17:00
- [休園日] 水曜日(祝日の場合は翌日)



美緑花ボランティアだより

第25号*2018年 秋冬

こんな公園知ってた? ~六甲アイランドのグリーンベルト~

東部建設事務所

いわゆる「山、海へ行く」というキャッチフレーズの下、海上文化都市として生まれた六甲アイランドは、今年3月に30周年を迎えました。

六甲アイランドは臨海エリアに多くの食品工場や物流企業が立地し、神戸港の中核機能を担っています。その一方で、中心部の都市機能ゾーンには住宅や商業施設等が整備され、四季折々の自然にも恵まれています。

その臨海エリアと都市機能ゾーンの間には、六甲アイランド公園やシティヒル東・西緑地などからなる、1周約5kmのグリーンベルトがあります。

このグリーンベルトには六甲山系や瀬戸内海が眺められる緑豊かな遊歩道が整備されていて、多くの方が年間を通じてウォーキングやランニングに利用されています。特に、信号で止まることなく1周できるということで、ランナーの方にはとても好評です。

六甲アイランドの公園には、これまで美緑花ボランティアが1団体のみでしたが、今年に入り新たに2つの団体が生まれました。皆さん熱心に活動していただき、ますます公園がきれいになってきています。

六甲アイランドへは六甲ライナーやバスの他、多くの駐車場もあって車でも便利です。島外の方々もぜひ30周年を迎えた六甲アイランドの自然を体感しに来て下さい。



シティヒル東緑地



シティヒル西緑地



六甲アイランドの街路景観

発行 神戸市建設局公園部管理課 ☎078-322-5420

神戸市広報印刷物登録 平成30年度 第280号(広報印刷物規格B-1類) 平成30年9月発行

公園に関する話題や活動自慢などの情報お待ちしております!
お近くの建設事務所公園緑地係または管理課利活用係まで。
※美緑花ボランティアだよりは下記のホームページからもダウンロードできます。

[まちの美緑花ボランティア](#)



リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

西裏公園(西区玉津町)は平成6年2月、水谷地区土地区画整理事業により整備された公園です。平成20年に水谷西裏公園管理会が発足されるまでは草が伸び放題で、あまり子供たちが遊ぶ姿をみかけなかったようです。しかし現在では月2回の清掃の他、草抜きなど管理会の日頃のお手入れのおかげで安全できれいな公園となり、近所の小学生たちが登校班の集合場所として利用するなど地域に愛される空間となっています。

また、整備当初に植えられたソメイヨシノは大きく育ち、地域の方がゆっくり楽しめるお花見スポットとなっています。ソメイヨシノの足元には市民花壇が整備され、季節ごとのお花の他初夏には群生するイチハツが公園利用者の目を楽しませてくれています。

管理会では日常のお手入れ以外に、災害発生時には公園を避難場所や地域の防災拠点として活用できるよう、炊き出しや消火訓練といった防災活動にも積極的に取り組んできているところです。管理会結成から今年10年を迎え、これまでの取組で培った経験を次の世代に引き継ぎつつ、更に安全で快適な地域のコミュニティの拠点として育てていきたいと思ひます。



災害発生時にはかまどとして利用できるベンチ



平成29年度 施設改修後の様子
(サクラ満開のイメージはご想像ください)

六甲山材の利活用について

神戸市では、平成24年度に「六甲山森林整備戦略」を策定し、次の100年を見据えた六甲山の森林整備を進めています。将来にわたって森づくりを進めるためには、市民の皆様へ、「六甲山」に触れる機会を創ることが重要との考えから、六甲山の森林整備の際に発生する材＝「六甲山材」の利活用に取り組んでいます。例えば、市役所1号館1階のロビーには、一部ではありますが、六甲山材を使用したベンチを設置しています。また、六甲有馬ロープウェイの山頂駅舎の内装材の一部にも六甲山材を使用しています。お近くにお越しの際は、ぜひ見て触れていただければと思います。



市役所1号館1階ロビーベンチ



六甲有馬ロープウェイ山頂駅舎

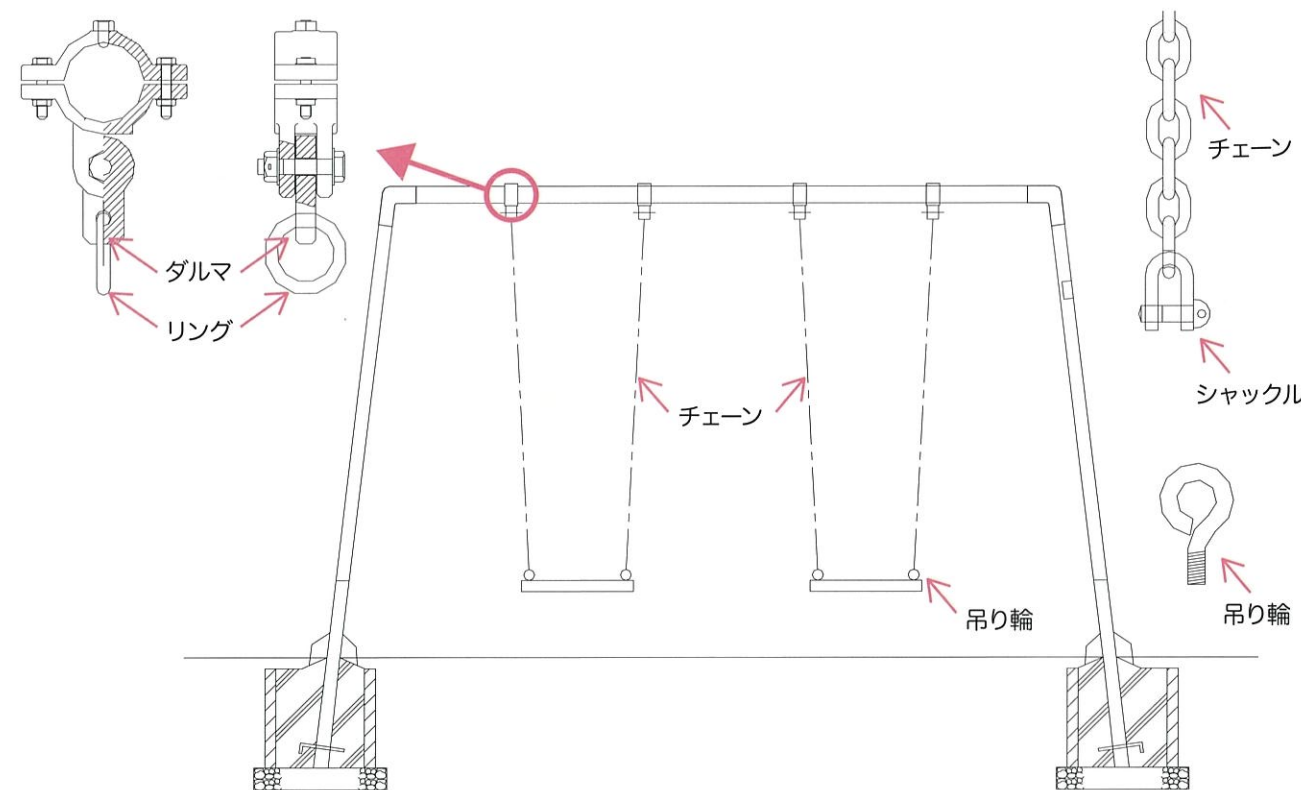
遊具(ブランコ)の点検基準について

遊具をはじめとした公園施設については、年に4回の定期点検を行なっています。

点検にあたっては、市で作成した「施設定期点検マニュアル」を基に神戸市公園緑化協会の職員が巡回して行なっています。今回は、最もポピュラーな遊具のひとつである「ブランコ」の点検基準についてご紹介します。

ブランコは滑り台や鉄棒などと違って、下図のように踏み板やチェーンなどの「可動部分」が存在し、使用に伴いそれらのパーツが磨り減ってしまうことが特徴です。

その磨り減り度合いによってパーツの交換を判断するのですが、もちろん基準が存在します。



磨り減り度合いについては、いずれも1/3の磨耗が基準となり、基本的にはこれを超えると交換することになります。

なお、ブランコ以外の遊具も、同じように使用によって磨り減るパーツは1/3を基準にしています。

豆知識として、今後のご参考にいただければと思いますが、なかなか判断が難しいかもしれません。まずは、使用中何か異音がしたり、万一破損しているパーツがあれば、最寄りの建設事務所までご一報ください。

今回の特集の他、あなたの公園で何かお気づきの点がありましたら
お近くの建設事務所公園緑地係までご連絡ください。

- | | | | | | |
|-------|-----------|----------|-------|-----------|----------|
| 東灘・灘 | ⇒ 東部建設事務所 | 854-2191 | 長田・須磨 | ⇒ 西部建設事務所 | 742-2424 |
| 中央・兵庫 | ⇒ 中部建設事務所 | 511-0515 | 垂水 | ⇒ 垂水建設事務所 | 707-0234 |
| 北 | ⇒ 北建設事務所 | 981-5191 | 西 | ⇒ 西建設事務所 | 912-3750 |
- 夜間、早朝及び土・日・祝日は⇒建設局休日夜間緊急連絡センター：0120-086-106